

## 岐阜 梅林公園

静かな時が流れる



移ろいゆく季節に誘われて

## 梅林公園

## 梅林公園 INFORMATION

第9版 2025年発行



- 所在地／岐阜県岐阜市梅林南町
- 開園時間／入園自由    ■入園料／無料    ■休園日／無休
- アクセス／バスJR岐阜駅⑭、⑮番乗り場又は名鉄岐阜駅前⑥番乗り場から行先番号B52～B87に乗車 約10分  
「梅林公園前」下車 徒歩3分
- 駐車場／園内には一般駐車場がありませんので、ご来園の際は公共交通機関をご利用下さい。車で来園される方は周辺の民間有料駐車場をご利用願います。  
障がい者等駐車場（6台）があります。（P5参照）
- 問い合わせ／岐阜市公園整備課 TEL：058-265-4141(代)

発行：  一般財団法人 岐阜市未来のまちづくり財団

静かな時が流れる

# 岐阜 梅林公園

JR岐阜駅より北東に1.5km、岐阜市の柳ヶ瀬商店街から東へ800m程のところに位置する梅の名所として知られる公園です。

公園内に一步足を踏み入れると、街中とは思えないほどの静けさです。

明治5年、篠田祐助氏が私有地を公園に整備し、明治14年「篠ヶ谷園（ささがたにえん）」として一般市民に開放したことが始まりです。その後、昭和23年に篠田氏は公園の土地を岐阜市に寄贈し、正式に「梅林公園」となりました。

園内には約50種、約1,000本の梅が植えられ、毎年1月中旬から早咲きの梅が咲き始め3月上旬には見頃を迎え、様々な梅の花を楽しむことができます。

また、芝生広場や遊具類も整備され、D51形蒸気機関車も展示されています。この他園内には先人たちが残してくれたいくつかの句歌碑が建てられています。一つ一つ読みながら散策するのも梅林公園の楽しみ方の一つです。

毎年3月上旬には「ぎふ梅まつり」が開催され、多くの人で賑わいをみせます。



梅林公園の句碑

梅の花は「万葉集」をはじめ多くの歌に詠まれてきました。梅林公園内にも梅を詠んだ句碑が数多くあります。



様々な梅の花を楽しむことができる園内



梅の花のライトアップ

# 梅林公園 ご案内図



① 芝生広場



③ 複合遊具



② D51形蒸気機関車

1974 (昭和49)年5月、児童の教材、市民の観賞用に設置されました。東海道線や常磐線をはじめ、上越、信越線などを走り、走行距離は約170万km、地球と月とを2.2往復したことになります。かつてのSLの勇姿をとどめ後世の人々に伝えるために貸与されました。



④ 篠ヶ谷神社 (多賀神社)

瑞龍寺内の瑞雲院を開いた寂光が永正年間(16世紀初)に近江国(滋賀県)の多賀大社の分霊を寺内に祭ったが、明治元年、神仏分離令により現在の梅林公園北の山腹に移されました。いざなぎ・いざなみ(伊邪那岐命・伊邪那美命)の夫婦神を本尊としている。



赤ちゃんステーション トイレ



寒紅梅  
【かんこうばい】  
花の色/紅  
花びら/一重・八重



八重寒紅  
【やえかんこう】  
花の色/紅  
花びら/八重



寒衣  
【かんごろも】  
花の色/淡紅  
花びら/八重



早咲鶯宿  
【はやざきおうしゅく】  
花の色/青白  
花びら/八重



記念  
【きねん】  
花の色/濃紅  
花びら/八重



矮性冬至  
【ちャぱとうじ】  
花の色/白  
花びら/一重



幾夜寝覚  
【いくよねずめ】  
花の色/紅紫  
花びら/八重



鹿児島紅  
【かごしまこう】  
花の色/濃紅  
花びら/八重



紅冬至  
【こうとうじ】  
花の色/薄色  
花びら/一重



一重寒紅  
【ひとえかんこう】  
花の色/紅  
花びら/一重



紅鶯宿  
【べにおうしゅく】  
花の色/紅黄  
花びら/八重



八重茶青  
【やえちゃせい】  
花の色/青白  
花びら/八重



峠出の鷹  
【とやでのたか】  
花の色/移り色  
花びら/一重



小梅  
【こうめ】  
花の色/白  
花びら/一重



茶青梅  
【ちゃせいばい】  
花の色/青白  
花びら/一重



道知辺  
【みちしるべ】  
花の色/紫紅  
花びら/一重



青龍枝垂  
【せいりゅうしだれ】  
花の色/青白  
花びら/一重



白牡丹  
【はくぼたん】  
花の色/白  
花びら/八重



難波紅  
【なにはこう】  
花の色/紅  
花びら/八重



緋梅  
【ひばい】  
花の色/本紅  
花びら/一重



豊後鶯宿  
【ぶんごおうしゆく】  
花の色/淡色  
花びら/一重



内裏  
【だいり】  
花の色/淡紅  
花びら/八重



黒田  
【くろだ】  
花の色/淡色  
花びら/八重



桜鏡  
【さくらかがみ】  
花の色/淡紅  
花びら/八重



姫千鳥  
【ひめちどり】  
花の色/淡紅  
花びら/一重



月の桂  
【つきのかつら】  
花の色/青白  
花びら/一重



輪違い  
【りんちがい】  
花の色/紅白  
花びら/八重



白加賀  
【しろかが】  
花の色/白色  
花びら/一重



乙女の袖  
【おとめのそで】  
花の色/淡紅色 移り白  
花びら/八重



御所紅  
【ごしょべに】  
花の色/紅  
花びら/八重



蝶の羽重  
【ちょうのはがさね】  
花の色/淡色  
花びら/八重



楊貴妃  
【ようきひ】  
花の色/淡紅  
花びら/八重

# ぎふ梅まつり

昭和26年から毎年2月～3月にかけて（現在は3月の中旬）開催されています。

## 例年行われる主な行事

- 梅林公園  
子ども写生大会、梅盆展、  
写真教室、芝生広場等の  
パフォーマンス
- 人力車  
美殿町～公園
- 瑞龍寺  
特別拝観（市民茶会）

梅林公園を中心に美殿町、殿町、粕森公園一帯で開催される「ぎふ梅まつり」は、写真撮影会など各種イベントが行われる他、周辺の商店街での協賛イベントや市民茶会などが行われ、多くの人で賑わいをみせます。



© 2025 by ぎふ梅まつり

